

平成30年度予算見積調書

課室名：文化振興課
 担当名：総務・財団担当
 内線：2878

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B21	文化芸術特別企画助成事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設管理運営費		
事業期間	平成18年度～平成31年度	根拠法令	地方自治法第244条の2、埼玉県彩の国さいたま芸術劇場条例第14条、埼玉会館条例第14条	宣言項目		分野施策	061349 文化芸術の振興			
1 事業概要				5 事業説明						
<p>(公財) 埼玉県芸術文化振興財団が自主的に企画・制作する彩の国さいたま芸術劇場における文化芸術特別企画事業への助成を実施することにより、芸術性が高い作品の鑑賞機会を県民に提供するとともに、県民の創造的な文化芸術活動の活性化を促進する。</p> <p>(1) 文化振興事業費 85,883千円 (2) 運営費 26,876千円</p>				<p>(1) 事業内容 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団が自主企画、制作する文化芸術事業で、県の文化振興上特に意義があると認める事業に対し助成を行う。 ア 文化芸術特別企画事業費 85,883千円 イ 運営費 26,816千円</p> <p>(2) 事業計画 平成30年度助成予定事業 さいたまゴールド・シアター公演 さいたまネクスト・シアター公演 彩の国シェイクスピア・シリーズ公演 (第34弾「ヘンリー五世」)</p> <p>(3) 事業効果 芸術性の高い文化芸術作品の鑑賞機会を県民に提供するとともに、県民の創造的な文化芸術活動の活性化を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたまゴールド・シアター公演 「俳優が自らに起きた出来事を演劇にする」取組を、さいたまゴールド・シアターのメンバーによって上演する。 さいたまネクスト・シアター公演 さいたまネクスト・シアターのメンバーによって、複数の新進若手演出家と作品作りに取り組む。 「ヘンリー五世」(彩の国シェイクスピア・シリーズ) 蜷川監督の企画による彩の国さいたま芸術劇場においてシェイクスピア全37作品を上演する事業。これまで33作品を上演。シリーズ監督・吉田鋼太郎氏により第34弾「ヘンリー五世」を上演する。 						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
予算額										
決定額	112,759								112,759	0
前年額	112,759								112,759	